

2024.10.12(土) 水野花梨さん全国へ

～全国定時制通信制生徒生活体験発表大会【岩手日報】



水野花梨さん

水野花梨さん全国へ

定時制通信制
生活体験発表大会

杜陵高通信制3年の水野花梨さんは、11月17日に東京で開かれる全国定時制通信

制生徒生活体験発表大会に、本県代表として出場する。中学の不登校を経て進んだ杜陵高で重ねた経験を話し、宮沢賢治の妹トシに思いを重ねた。苦しんだからこそ強く願う「誰かの役に立ちたい」思いを伝える。

「うまれでくるたて、こころはここにわりのことばかりで、くるしまなあよにうまれてくる」。永訣の朝の一節に、水野さんは「生まれ変わったら、みんなの幸せのために尽くす」トシの願いを感じた。

コミュニケーションが苦手、体育の時間は「保健室に身を潜め」、学校に通えなくなった中学時代。学習以外の時間も取れるようになった杜陵高で心身が安定し、「自分を愛えるチャイア活動に挑戦した。依頼を受けた家の掃除で

ボランテアで名前を呼んでくれた子どもの姿。たくさん経験で成長の実感をかみしめ、「誰かのために自身を確立する原動力になっている」と水野さん。賢治の詩を胸に「将来への歩みを止めない」と誓い、全国大会は9月、二戸市で開かれ、県内の定時制・通信制高校で学ぶ12人が発表した。他の入賞者は次の通り(数字は学年)。

▽県教育長賞 浜川日和(釜石定時制3)▽二戸市長賞 小国優花(宮古通信制2)▽県高校定時制通信制教育協会長賞 鈴木花夏(大船渡定時制1)▽県高校定時制通信制教育振興会長賞 沢村湖(杜陵定時制1)

※ 岩手日報 2024年10月12日(土)付 この記事は岩手日報の許諾を得て転載しています。